



「18億円を売り上げ目標としていたが実際には17億円に止まった。」
 「今年特に入力を入れることは、新規市場への参入、既存業務の範囲拡大、業務効率の徹底向上、新規顧客の開拓、新規業務の開拓の5つである。」
 「業務効率の徹底向上を図るため、分析業務の部門でトヨタ生産方式を取り入れた。分析業務でも大量に早く正確に低コストでデータを提出する要請が強くなっている。現在、PEC産業教育センターの山田昌志氏の指導により、分析室の工程の見直しを行っており、作業に無駄な動きがないレイアウトに修正している。」
 「分析機器の買い替える際も機械でできる作業は自動化し、従業員は技術者としてランクを上げるような指導もしている。」
 「同時に、PECの養成講座でトレーナーの資格を得たり、メーカーが現場に入り、工程に「カイゼン」目標を立てさせ、残業を減らすことが出来た。今後さらに努力していく。」
 「温暖化防止のため」

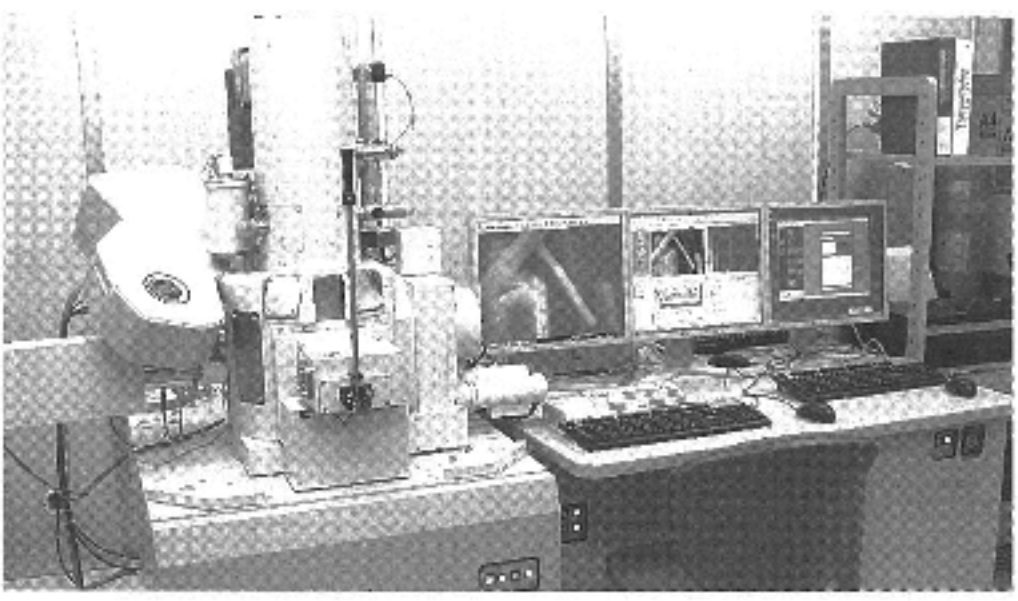
大角武志氏

社長
オオスミ

「当社の使命は『安心』と『安全』を環境面から提供し続けることである。新規事業への参入の一つとして、環境の専門家を始めた。環境面から提供し続けることである。新規事業への参入の一つとして、環境の専門家を始めた。」
 「分析機器の買い替える際も機械でできる作業は自動化し、従業員は技術者としてランクを上げるような指導もしている。」
 「同時に、PECの養成講座でトレーナーの資格を得たり、メーカーが現場に入り、工程に「カイゼン」目標を立てさせ、残業を減らすことが出来た。今後さらに努力していく。」
 「温暖化防止のため」

材料分析で提案型商品 社内業務改善も積極的に

「環境部がない中小企業者に、環境部長の役割を代行して指導するコンサル業務を新商品として売り出した。法律や条例の改正によって、顧客にどのような社会的責任が生じるかを調べ、また、省エネに対する提案もしている。一般的なコンサルタント会社と異なり、現場を計測する技術があるが、今後は正業にも営業範囲を拡大していきたい。」
 「他の新商品は、アスベスト調査のために購入した電子顕微鏡を生かして、電子電気・精密・輸送機器製造業を対象にした、材料・品質分析を請け負う新商品を昨年から開始した。通常の分析業務は、受託し出す業務を行っている。インドやクアタマラ、シリアなど、この1、2年で10件位あった。東京支店」



「横浜環境技術協議会」での活動も行っている。同協議会では横浜市と防災協定を結び、災害時の有害化学物質の漏えい事故などの際には調査分析支援をすることになっている。本年は横浜

OSUMI 株式会社オオスミ

20年の実績！
アスベスト

アスベスト含有は
3000検体以上、
気中濃度は
40000検体以上の実績！

- 建材石綿含有率測定：Aランク評価者2名在籍
- 空気中の石綿計測分析：Aランク評価者1名在籍
- アスベスト診断士：5名在籍

TEL 045-924-1050



20年の実績！
土壌汚染

●当社調査地

3大都市圏を中心に全国
2000箇所以上の土壌汚染調査



空気の中も、地面の中も得意です。

アスベスト 土壌汚染の調査・測定、分析・コンサルティンク

<http://www.o-smi.co.jp>

お問い合わせ窓口 045-924-1050 横浜本社
株式会社オオスミ 03-3219-5021 東京支店